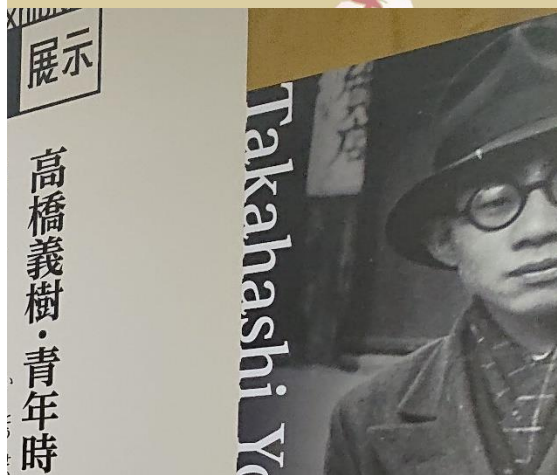


高橋義樹文庫開設記念

ギャラリー トーク イベント



高橋義樹 (1917~1979)

元同盟通信社・共同通信社記者。太平洋戦争時、海軍報道班員として従軍したグアムで捕虜になり、ハワイの収容所に送られる。そこで訊問官のドナルド・キーンと出会う。当館では遺族より寄贈を受け、2023年に企画展「未来への伝言 高橋義樹、ドナルド・キーンの太平洋戦争」を開催、2024年には館内リニューアルを行い、「高橋義樹文庫」を開設。

4月6日(土) 13:30~15:00 (聞き手 中津義人)

高橋一清氏 (高橋義樹甥 元文藝春秋編集長)

1967年、早稲田大学第一文学部を卒業後、文藝春秋に入社。2005年、文藝春秋を退社し、地元島根県益田市へUターン。同年、松江市観光協会観光文化プロデューサーに就任。松江市文化協会が発行する松江文化情報誌『湖都松江』の編集を務める。「松江文学学校」を主宰。2001年より2010年まで、徳川夢声にちなんで話芸に秀でた人を表彰する徳川夢声市民賞を主宰。

4月13日(土) 13:30~14:30

中津義人 (ドナルド・キーン・センター柏崎副館長)

会場 ドナルド・キーン・センター柏崎 2階 展示室3 (高橋義樹文庫)

定員 なし (予約不要)

参加費 無料 (要入館料)

問合せ 0257-28-5755

主催 公益財団法人ブルボン吉田記念財団